



かわい



横浜市立川井小学校
校長 藤田 優

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawai/>

～明けましておめでとうございます～

校長 藤田 優

新年明けましておめでとうございます。令和2年子年がスタートしました。

十二支の最初子年、川井小学校におきましても今年度残りの3か月を充実させ、令和2年度に向けて更なる飛翔の年としていきたいと考えています。今年もよろしくお願い申し上げます。

「PTA活動に倣って」

新年度に向けて、着々と準備が進んでいます。PTAの活動でも、来年度の校外委員さんの応募など少しずつ形ができています。川井小のPTAはボランティア精神をシステム化した、「みんなの、“できることを少しずつ持ち寄って” 組織をつくる」という、横浜市の中でも、きちんと基本に立ち返った持続可能なチームになってきています。大変素晴らしいことです。

学校の教育活動も頑張らないといけません。教職員のコミュニケーションを密にして子どもたちの育ちを支える。時間と心の余裕を創り出すことが、職員のコミュニケーションを増やすことになるので、そのために具体的にどう工夫していくかを次年度に向けて検討しています。

例えば、年間を通した計画年休システムは、一人の担任がクラスの全部を抱えている小学校において、風通しが悪くなるという欠点を補う効果を発揮しています。多くの先生が指導に入ること、クラスの子どもの育ちの話題が職員室で共有されています。担任の先生の日頃の指導の工夫も、教室に入って子どもと過ごすことで実感されます。学習進度に沿って代わりの先生が指導しますから、事前に教材研究のためのコミュニケーションもとられます。担任の先生には心の余裕を、そして教職員みんなで子どもたちを育てるための具体的手立てともなっているのです。年休と言うと「先生たちがただ楽しようとしているだけではないか」ととられるかもしれませんが、そうではないわけです。ただ、試行してみて、「年休をとるのは悪いこと」という意識が、無意識のうちに強く私たちの中に根付いていることも分かりました。全学年での一部教科担任制も始めましたが、次年度は、フォローし合うのがチームということをさらに形にしていきたいと考えています。

PTAでは、「大事なことは何か」を検討して、できる範囲で協力してくださいと呼び掛けています。大事なことが何かつかめていれば、人に自信をもって呼びかけることができますから、とても重要なことです。この点も見習って、保護者、地域の皆様と子どもの育ちを支えていけるよう、歩んでいきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

1年 芸術鑑賞会



鍋焼きうどんの曲が面白かったです。スネアドラムは、色んなところをたたいていて、違う音が出ていたのがびっくりしました。

2組

私は、タップダンスを練習できて楽しかったです。大人になったら、みっちゃんみたいなタップダンサーになりたいと思いました。

2組

マリンバがすごかったです。スチールパンがすてきだなと思いました。今日は、楽しかったです。

1組

タップダンスがすごくよかったです。ぼくもおどってみたいです。あんな音がするくつを買ってもらいたいです。

1組



川井小学校では、12月13日に芸術鑑賞会を行いました。音楽専科の岡先生率いる「パルフェ」のみなさんに演奏していただいたり、一緒にタップダンスを踊ったりして楽しみました。途中、木村先生のサプライズ登場があり、みんなの大好きなジブリの演奏を聴きました。全員で踊った最後のパプリカは盛り上がり、とても楽しい鑑賞会となりました。

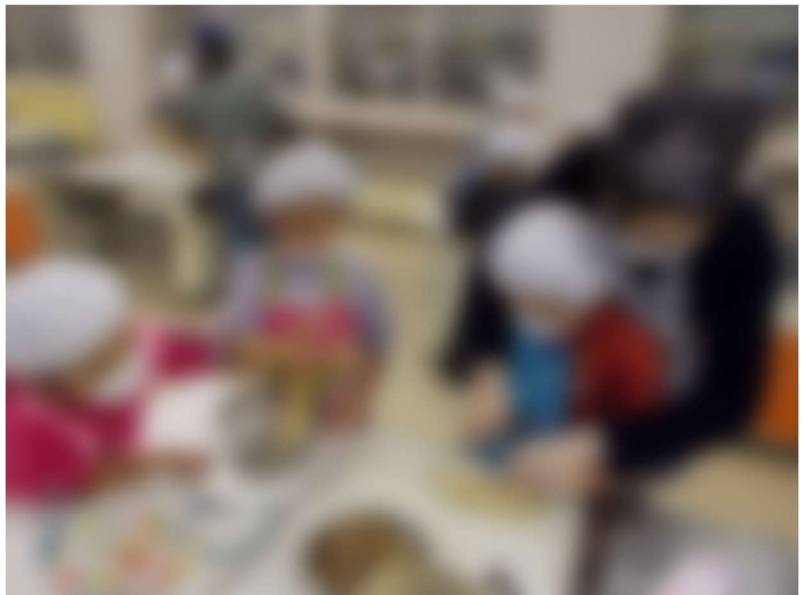
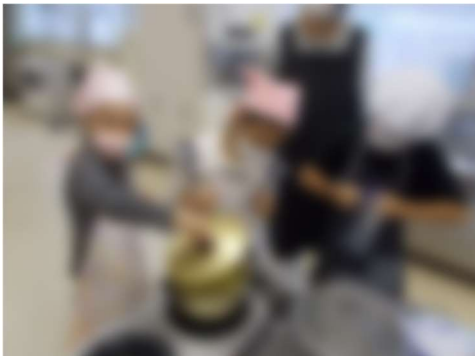
2年 さつまいもパーティー

生活科の学習で、さつまいもパーティーを行いました。

夏前からお世話をしてきたさつまいもを秋に掘りました。そのさつまいもを使って、スイートポテトを作りました。

自分のスイートポテトを大切に食べていた子どもの姿が印象的でした。

保護者ボランティアの皆様もお手伝いしてくださいました。ありがとうございました。

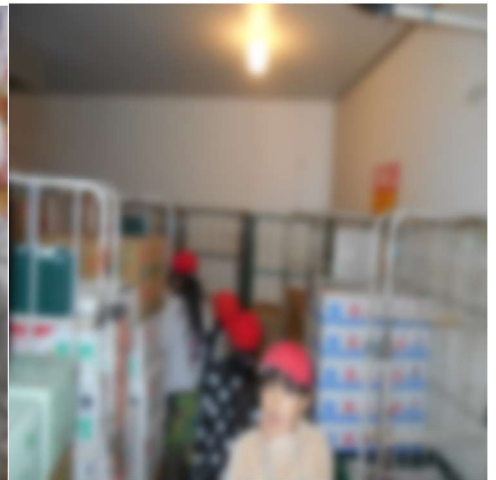
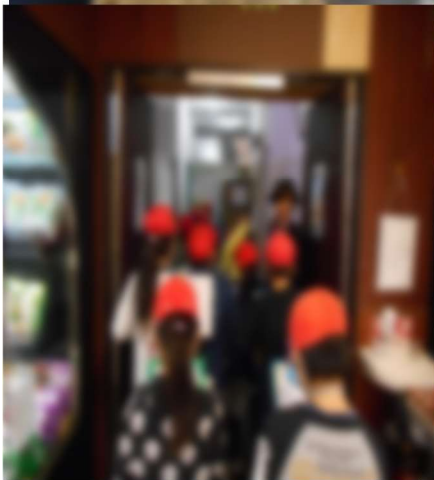


3年 スーパーあおばに見学に行きました！



12月に社会の学習で、スーパーあおばに行きました。商品の並べ方、鮮度の保ち方、魚や肉のパック詰めの様子、果物や野菜の袋詰めの様子など、お店側の工夫を学習することができました。

お店で働く方に「どうやって新鮮さを保っているのですか。」「お惣菜の種類はどのくらいあるのですか。」など質問したり、大型冷蔵庫の中を見せてもらったり、充実した活動となりました。



6年 たてわり活動

11月21日、6年生を中心に活動する最後のたてわり活動がありました。5月から始まったたてわり活動も、あっという間に最後の活動となりました。約7ヶ月間を通して、他学年との関わり方やリーダーとして活動を引っ張っていくことなどを一人一人が考えました。

当日は下級生に自分から声をかけたり、時刻を気にしながら活動を進めたりと、次回から活動を引っ張っていく5年生のお手本になる姿が見られました。

私は、たてわり活動のリーダーとして、明るくふるまうことを意識して活動してきました。なぜなら、堅苦しくなると、話しかけづらいと思ったからです。そのおかげで、初日からたてわりグループの皆と仲良くすることができました。今では、班の皆から私に「班長」と気軽に呼んでくれています。とても嬉しかったです。

2組

小学校生活最後のたてわりは、みんなに「6年生になったらあんな6年生になりたい」と思ってもらえるように工夫しながら今まで以上に準備をしました。実際準備した通りに進めると、うまくいったところといかなかったところがあったけど、最後にみんな笑顔で「楽しかった」と言ってもらえたことが心に残りました。後悔なく終わることができました。

1組

